

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 312

施策 暮らしを支える支援体制の充実

管理事業 介護保険(地域支援)事業

6 枚のうち 1 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
① 包括的支援事業	高齢福祉室	基幹型地域包括支援センターとして委託型センターを取りまとめることで迅速な後方支援を行い、全センターの活動実績を統計分析し、本市の地域包括ケアシステム構築に向けての事業展開を促進する。	事業全体が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和元年度 (千円) 2,550	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・直営型の基幹型地域包括支援センターとして保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーを配置し、専門的な見地を活かした委託型センターへの後方支援や地域包括ケア構築への事業展開を実施。 ・主任ケアマネジャー資格保有者の継続確保が課題。 ・専門職(弁護士・社会福祉士)の派遣を受けて開催する会議(報償費)を地域ケア会議から移管し、近年増加している複合的問題を含む高齢者虐待事例への支援を市の責務として迅速に実施する体制が必要である。	継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
② 委託型地域包括支援センター事業	高齢福祉室	地域住民の保健・医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として地域において包括的支援事業等を一体的に実施する役割を担う中核機関として委託型地域包括支援センターを設置する。	事業全体が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和元年度 (千円) 337,343	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 令和元年度から全地域が委託型センターになり、市は基幹型センターとしての役割を担っている。 高齢者の人口増加や社会的ニーズの増大により、地域包括支援センターの担うべき役割が年々大きくなっているため、委託型地域包括支援センターの業務を見直し、適切な職員配置について検討していく必要がある。 委託型センターの業務実績の把握と分析に係るシステムの改修が必要である。	拡充

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
③ 地域包括支援センター運営協議会運営事業	高齢福祉室	地域包括支援センターの公平性と中立性を総合的に確保し、円滑かつ適正な運営を図るとともに、地域密着型サービスに係る事業者の指定等について適切な運営の確保を目的とした協議会を運営する。	事業全体が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和元年度 (千円) 213	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
④ 千里ニュータウンプラザ施設管理事業(地域支援事業)	高齢福祉室	千里ニュータウンプラザ内の桃山台・竹見台地域包括支援センターの維持管理経費を支払う事業	市が独自に実施している事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和元年度 (千円) 5,060	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑤ 在宅医療・介護連携推進事業	高齢福祉室	医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護サービスを一体的に提供するため、連携の推進を図る。	事業全体が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和元年度 (千円) 3,799	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・平成30年10月から地域包括支援センターが対応している医療介護連携に関する相談支援の実績の分析を行うための、システム改修が必要である。 ・医療と介護連携のルールづくりや多職種連携研修会、市民への在宅療養に関する周知啓発等、経年的な取組が必要である。	拡充

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑥ 生活支援体制整備事業	高齢福祉室	「吹田市高齢者生活支援体制整備協議会」を設置し、地域課題や資源の把握、地域における多様な生活支援サービスの創出、展開を推進する。広域型生活支援コーディネーター1名を配置している。	事業全体が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和元年度 (千円) 10,511	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・市域全体において同時に複数の地域で、地域づくりが始まっており、地域型の生活支援コーディネーターによる細やかな地域支援の体制に拡充していくことが必要である。 ・地域課題の共有や多様な主体による地域活動の展開について、地域ケア会議と連動して促進していく必要がある。	拡充

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課	事業名	所管室課

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 312

施策 暮らしを支える支援体制の充実

管理事業 介護保険(地域支援)事業

6 枚のうち 2 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑦ 認知症初期集中支援推進事業	高齢福祉室	認知症になっても本人の意思が尊重され、住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けるために、認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を設置し、早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築する。	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 10,156	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・今後65歳以上の人口増加に伴い認知症高齢者の増加も見込まれるが、配置が1チームであるため、迅速に対応できる体制をどう維持するかが課題である。支援対象者が複数の課題をもつ「支援困難」ケースも多く、地域包括支援センターも含めた関係機関との連携強化も必要。 ・令和2年度に認知症総合支援業務委託事業者選定等委員会を設置予定。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑧ 認知症地域支援・ケア向上事業	高齢福祉室	医療機関や介護サービス及び地域の支援機関の連携を図るための支援や認知症の人等を支援する業務を行う認知症地域支援推進員を配置し、地域における支援体制の構築と認知症ケアの向上を図る。	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 6,615	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・今後65歳以上の人口増加に伴い認知症高齢者の増加も見込まれる。認知症サポーターがチームを作り、認知症の人や家族を支援する「チームオレンジ」の取組を進める必要がある。 ・令和2年度に認知症総合支援業務委託事業者選定等委員会を設置予定。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑨ 地域ケア会議開催事業	高齢福祉室	要介護高齢者に、介護・保険・医療・福祉サービスを総合的に提供するとともに、支援に関する機関のネットワークを推進するための地域ケア会議を実施する。	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 339	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 地域ケア会議と生活支援体制整備事業の連動を求められる中、より地域の課題抽出や地域のネットワークの構築等の機能を果たせるよう、地域ケア会議の在り方を見直す必要がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑩ 介護用品支給事業	高齢福祉室	要介護4・5の認定を受けた高齢者を居宅において介護している家族に対し、紙おむつ又は尿とりパット代として1か月6,250円の給付券を発行する。	事業の一部が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 6,106	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・廃止・縮小に向けて具体方策を検討していることが介護保険法に規定される地域支援事業任意事業として継続することの条件とされているため、国の動向を注視していく。 ・本事業の利用者については、要件を適切に規定しており、ニーズも非常に高いと判断している。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑪ 高齢者・介護家族電話相談事業	高齢福祉室	地域包括支援センターの相談時間外となる時間に、高齢者や家族からの、介護・健康・医療等に関する電話相談をフリーダイヤルで受け付けることで、きめ細かな相談体制の構築を図る。	事業の一部が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 6,017	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑫ シルバーハウジング生活援助員派遣事業	高齢福祉室	シルバーハウジングの入居者に対して、相談、助言、安否確認等を行う生活援助員を派遣する事業	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 14,813	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・近年、生活相談や家事援助の件数が増加傾向にある中で、サービス内容の質の確保や、より効果的かつ効率的な事業運営が課題である。	今後の方向性 継続

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課

事業名	所管室課

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 312

施策 暮らしを支える支援体制の充実

管理事業 介護保険(地域支援)事業

6 枚のうち 3 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑬ 救急医療情報キット配布事業	高齢福祉室	おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等を対象に、万一の緊急時の備えとして救急医療情報キットの配布を行う。	事業の一部が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 39	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・救急医療情報キットは救急要請時に活用されており、今後も配布を継続する。 ・また、民生・児童委員とも登録者の情報を共有しており、地域での見守り活動とも連携している。 ・民生・児童委員活動と効果的に連携するために、同様の高齢者福祉事業等も含めた利用者情報のシステム化に向けて準備した。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑭ 成年後見制度利用支援事業	高齢福祉室	認知症高齢者等に対して、成年後見等開始の審判申立に係る費用等を助成することで、成年後見制度の利用を支援し、その者の意思を尊重し、権利擁護を図る。	事業の一部が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 8,228	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・成年後見制度の利用者の増加に伴い、事業費が拡大している状況が続いている。 ・資力が乏しい場合でも安心して成年後見制度を利用することで、地域での生活ができるだけ長く継続することができる。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑮ 認知症サポーター養成事業	高齢福祉室	認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り、支援する「認知症サポーター」を養成し、市民の手によって、認知症になって安心して暮らせるまちづくりを目指す。	事業の一部が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 185	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・経年的な計画の元、養成することはできているが、より市民が受講しやすい体制づくりとして、事業費(テキスト購入費増額)の確保を行った。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のために今後は開催人数や方法を考え、地域で継続開催していく必要がある。 ・認知症サポーターの活動支援を促進するため、システム化に向けて準備する。	今後の方向性 拡充

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑯ 徘徊高齢者SOSネットワーク事業	高齢福祉室	認知症高齢者等が行方不明になった場合に備えて、警察や協力機関と連携してネットワークの構築及び運用を図ることにより、徘徊高齢者等の迅速な安全確保と、その家族の精神的負担の軽減を図る。	事業の一部が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 78	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・認知症高齢者の増加により、登録数も増えている。警察に捜索依頼を行った上で、その捜索を補完する事業であるが、閉庁時には対応できず、FAXIによる情報提供のため周知に時間もかかることから、事業の見直しが必要である。 ・令和2年度からIDステッカーとアプリケーションソフトウェアによる捜索方法を導入した。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑰ 徘徊高齢者家族支援サービス事業	高齢福祉室	認知症高齢者等を介護している家族が、位置検索システムを活用して行方の分からなくなった高齢者の現在位置を調べることで、高齢者の迅速な安全確保につなげる。	事業の一部が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 737	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑩ 認知症地域サポート事業	高齢福祉室	地域での高齢者の見守り体制づくりに係る事業と連動させながら、徘徊高齢者捜索模擬訓練等の具体的な取組を地域で実践し、市域全体で認知症高齢者を見守り、支えていく具体的な仕組みをつくる。	事業の一部が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 0	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・認知症サポーター養成講座や地域の高齢者見守り事業者への登録勧奨等に加えて、捜索模擬訓練を通じたネットワーク構築を目的に地域が主体的に取り組むものであるため、地域の実施負担の軽減を図ることが必要である。	今後の方向性 継続

上記以外の予算事業

※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記

事業名	所管室課

事業名	所管室課

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 312

施策 暮らしを支える支援体制の充実

管理事業 介護保険(地域支援)事業

6 枚のうち 4 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑱ 介護予防・生活支援サービス事業	高齢福祉室	要支援者・基本チェックリスト該当者が利用する介護予防・生活支援サービス(高齢者安心・自信サポート事業)を提供する事業者に対し、訪問型と通所型のサービス費用を給付する。	事業全体が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和元年度	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者の増加に伴い、高齢者安心・自信サポート事業の事業内容を引き続き再編・改正していく必要がある。 ・自立支援・重度化予防に資するサービス提供を推進するために実効性のある取組が必要である。	拡充
898,254 (千円)			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑳ 介護予防ケアマネジメント事業	高齢福祉室	要支援者・基本チェックリスト該当者が利用する介護予防・生活支援サービス(高齢者安心・自信サポート事業)を利用した際の、介護予防ケアマネジメント支援の費用を給付する。	事業全体が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和元年度	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・本事業の事業規模については高齢者安心・自信サポート事業の事業内容、事業規模が基礎となるため、高齢者の増加に伴い、高齢者安心・自信サポート事業の事業内容を再編・改正していく必要がある。 ・自立支援・重度化予防に資するケアプラン作成を推進するために実効性のある取組が必要である。	拡充
114,674 (千円)			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
㉑ 高額介護予防サービス費相当事業	高齢福祉室	介護予防・生活支援サービス(高齢者安心・自信サポート事業の訪問型及び通所型サービス)利用者が支払った1割、2割または3割負担額が世帯合計で上限額を超えた場合に、給付する。	事業全体が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和元年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・本事業の事業規模については高齢者安心・自信サポート事業の事業内容、事業規模が基礎となるため、高齢者の増加に伴い、高齢者安心・自信サポート事業の事業内容を再編・改正していく必要がある。	継続
2,185 (千円)			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
㉒ 介護予防普及啓発事業	高齢福祉室	介護予防の普及啓発を目的とした教室・講演会の開催、ひろばde体操等を行う。介護予防に取り組む高齢者を増やすことで健康寿命の延伸を図り、介護保険制度等の持続可能性を高める。	事業全体が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和元年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 フレイル対策と併せ効果的・効率的な教室運営体制を令和4年4月1日までに準備する。 ・上記に伴い、委託可能な事業の検討及び、委託後の業務プロセスを見据えた、ITシステム構築する必要がある。 ・無関心層を含めて広く高齢者に周知することができる体制整備を行う必要がある。 ・認知症予防として難聴が認知機能低下のリスクになることについて啓発を行う必要がある。	拡充
9,479 (千円)			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
㉓ 介護支援サポーター事業	高齢福祉室	養成研修を受講し、市に登録した高齢者が、介護保険施設や病院において介護支援サポーター活動に参加することで、自身の社会参加と健康増進を図り、介護予防を推進する。活動に応じてポイントを付与。	事業の一部が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和元年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 研修受講後に介護支援サポーターとして登録しても、その後活動につながらない場合があり、登録後の活動に至るまでの支援に課題があると考えている。	継続
3,330 (千円)			

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
㉔ 街かどデイハウス介護予防事業	高齢福祉室	日常生活上の支援や介護予防を必要とするおおむね65歳以上の高齢者を対象に、家庭的な雰囲気のある通所施設で、食事や健康チェック、レクリエーション等を実施する団体に対し運営費等を助成する。	事業の一部が法定事務
決算額(事業費)	評価の視点		今後の方向性
令和元年度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 本事業では、主に地域住民が運営する8団体に対し、運営費等の補助を行っている。実施団体においては、スタッフの高齢化が進んでおり、人員不足等、体制的に厳しいところもある。	継続
14,217 (千円)			

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課	事業名	所管室課

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 312

施策 暮らしを支える支援体制の充実

管理事業 介護保険(地域支援)事業

6 枚のうち 5 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
②⑤ 住民主体の介護予防活動支援事業	高齢福祉室	介護予防活動を地域に展開するため、いきいき百歳体操や吹田市オリジナル介護予防体操を推進し、住民主体の通いの場を支援し、地域での介護予防普及啓発を担う介護予防推進員を養成・支援する。	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 201	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・介護予防活動を週1回継続する自主グループについて、2025年度までに375グループを目標として地域展開しているが、グループ数の増加に伴う職員体制や、通いの場から必要に応じて個別指導につながるシステム構築が課題となっている。また、会場確保等、グループ運営に対する支援策について検討を行う必要がある。 ・効率的な事業運営を目的として令和4年度以降に体力測定業務の委託を目指すため、その準備として令和3年度中にITシステム構築に向けた準備を進める必要がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
②⑥ ふれあい交流サロン介護予防事業	高齢福祉室	高齢者と世代が異なる市民が気軽にふれあい、交流できる場を設ける団体に補助金を交付	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 5,684	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・高齢者から乳幼児までの市民が気軽に利用することで世代間交流の場となり、高齢者が集う場として閉じこもり対策に寄与している。第7期吹田健やか年輪プランでは、令和2年度までに12か所のふれあい交流サロンを設置することを目標とし、令和元年度に1か所新たに設置したが、現状では7か所であり、まだ設置数が足りていない。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
②⑦ 地域リハビリテーション活動支援事業	高齢福祉室	要支援高齢者等が自立に近づくよう、リハビリテーション専門職などを活かした自立支援に資する取組を推進し、介護予防を機能強化する。	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 1,127	評価の視点 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・自立支援型ケアマネジメント会議を年22回開催し、約90事例を検討。 ・事例検討で出されたリハビリ専門職の意見等をケアマネジャー等が効果的に活用できているか検討し、自立支援型ケアマネジメントを更に浸透させるため、会議運営の質の向上を図る必要がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
②⑧ 高額医療合算介護予防サービス費相当事業	高齢福祉室	医療保険各制度の世帯内で1年間(毎年8月1日から7月31日)の医療保険と総合事業との自己負担合計額が上限を超えた場合、その超えた額を給付する。	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 974	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・本事業の事業規模については高齢者安心・自信サポート事業の事業内容、事業規模が基礎となるため、高齢者の増加に伴い、高齢者安心・自信サポート事業の事業内容を再編・改正していく必要がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
②⑨ 審査支払手数料事業	高齢福祉室	市が提出する給付管理票や受給者台帳と、サービス事業所が請求を行う介護予防・生活支援サービス事業(高齢者安心・自信サポート事業)請求書との審査業務を行う大阪府国保連へ手数料を支払う。	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 3,162	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・本事業の事業規模については高齢者安心・自信サポート事業の事業内容、事業規模が基礎となるため、高齢者の増加に伴い、高齢者安心・自信サポート事業の事業内容を再編・改正していく必要がある。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
③⑩ 介護相談員派遣事業	高齢福祉室	介護相談員は公募し選任する。研修受講修了後、申し出のあった施設に派遣する。介護相談員は利用者の疑問や不満・不安などの相談内容を事業所へ橋渡しをすることによりサービスの質の向上を図る。	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 4,395	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性 継続

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課	事業名	所管室課

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和元年度

施策コード 312

施策 暮らしを支える支援体制の充実

管理事業 介護保険(地域支援)事業

6 枚のうち 6 枚目

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
⑳ 介護給付費通知事業	高齢福祉室	介護保険サービス利用者に保険給付実績を年2回通知	事業全体が法定事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 2,733	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・対象者が年々増加しており、事業費が拡大している状況が続いている。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
㉑ 介護給付費等分析事業	高齢福祉室	給付費分析業務システムを用いて要介護認定の状態と給付実績とを突合・分析し、居宅介護支援事業所に必要な助言等を行う事業	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 1,327	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・対象となる給付実績が多く、一部の実績しか照会をかけることができていない。 ・居宅介護支援事業所に対して、必要な助言を行うのに専門的な知識や経験が必要。 ・多くの事業所に照会をかけるのには多くの時間を必要とする。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
㉒ 住宅改修支援事業	高齢福祉室	居宅介護支援の提供を受けていない要介護者等が住宅改修を申請する際に、理由書の作成等必要な手続きの支援を行う介護支援専門員等を支援することで、住宅改修の手続きを円滑に進める。	市が独自に実施している事務
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円) 48	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・本来、介護保険制度上での役割であることから、介護報酬での対応に効率性があると考ええる。	今後の方向性 継続

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
㉓			
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円)	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
㉔			
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円)	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性

事業名	所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
㉕			
決算額(事業費) 令和 元 年度 (千円)	評価の視点 <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 ※課題があるものは■	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の方向性

上記以外の予算事業 ※ 一般事務事業、還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理運営事業などはこちらに記入。

事業名	所管室課

事業名	所管室課